

Gard Alert : インドネシア — 船員が偽造酒で中毒に



こちらは、英文記事「[Gard Alert: Indonesia – crew poisoned by counterfeit alcohol](#)」（2015年2月3日付）の和訳です。

先日、3人の外国船員が、ジャカルタのタンジュンプリオク港に寄港中に死亡しました。偽造酒の飲酒後であったとみられています。死因はまだ正式には確定していませんが、偽造酒の飲用に伴う潜在的リスクについて懸念が広がっています。

偽造酒はインドネシアで広く問題になっています。Jakarta Globe紙によると¹、西ジャワ州では、ここ数カ月の間にメタノールなどの有害物質を含むアルコールを飲酒したことによる死亡事案が多数発生しているようです。インドネシア全土の警察や地方自治体が偽造酒の製造・流通に対する取り締まりを強化していますが、有害なアルコールによる中毒の発症リスクは依然として高い状態が続いています。

3人の外国船員が死亡した先の事件では、瓶のラベルに「ALCOHOL 96%」、製造者「AKBAR CITRA MEDICAL, INDONESIA」と表記されていました。



インドネシア、特にジャワへの寄港を予定されている場合は、危険な偽造酒がインドネシア国内で広く出回っていることにご留意の上、船長、乗組員に対しても、偽造酒の飲用に伴うリスクについて周知するようにしてください。

¹ Cf. <http://thejakartaglobe.beritasatu.com/news/suspected-bootleg-alcohol-kills-foreign-crew-tanjung-priok-port/>

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。